

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 3 区分

【発行日】平成23年1月20日(2011.1.20)

【公開番号】特開2008-219847(P2008-219847A)

【公開日】平成20年9月18日(2008.9.18)

【年通号数】公開・登録公報2008-037

【出願番号】特願2007-148270(P2007-148270)

【国際特許分類】

H 0 4 N 5/225 (2006.01)

G 0 3 B 19/12 (2006.01)

G 0 3 B 17/02 (2006.01)

H 0 4 N 101/00 (2006.01)

【F I】

H 0 4 N 5/225 E

G 0 3 B 19/12

H 0 4 N 5/225 D

G 0 3 B 17/02

H 0 4 N 101:00

【手続補正書】

【提出日】平成22年12月1日(2010.12.1)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

撮影レンズからの光束を撮像ユニットに導く空間を形成する導光部と、

前記導光部の内部に配置され、前記撮影レンズから前記撮像ユニットまでの撮影光路に挿入されて前記光束を反射する観察位置と前記撮影光路から退避する撮影位置との間を回動可能なミラーユニットと、

前記ミラーユニットの回動を制御するミラーユニット制御部と、

非撮影時に前記ミラーユニットを回動させる信号を前記ミラーユニット制御部に出力する回動指示部とを備え、

前記導光部は、前記ミラーユニットの回動によって移動する空気を前記導光部から排出する開口部を有することを特徴とするデジタルカメラ。

【請求項 2】

前記撮影レンズは前記デジタルカメラ本体に取り外し可能であり、

前記回動指示部は、前記撮影レンズが前記デジタルカメラ本体に取り付けられたときに前記信号を前記ミラーユニット制御部に出力することを特徴とする請求項 1 に記載のデジタルカメラ。

【請求項 3】

前記回動指示部は、前記デジタルカメラの電源がオンまたはオフされたときに前記信号を前記ミラーユニット制御部に出力することを特徴とする請求項 1 に記載のデジタルカメラ。

【請求項 4】

前記回動指示部は、使用者によって指示されたときに前記信号を前記ミラーユニット制御部に出力することを特徴とする請求項 1 に記載のデジタルカメラ。

【請求項 5】

前記ミラーユニットと前記撮像ユニットとの間に配置されたシャッタを有し、
前記回動指示部は、前記シャッタが閉じた状態で前記ミラーユニットを回動させること
を特徴とする請求項 1 から請求項 4 のいずれか 1 項に記載のデジタルカメラ。

【請求項 6】

前記ミラーユニットと前記撮像ユニットとの間に配置されたシャッタを有し、
前記回動指示部は、前記シャッタが開いた状態で、前記ミラーユニットを前記撮影位置
から前記観察位置へ回動させることを特徴とする請求項 1 から請求項 4 のいずれか 1 項に
記載のデジタルカメラ。

【請求項 7】

前記ミラーユニットと前記撮像ユニットとの間に配置されたシャッタを有し、
前記回動指示部は、前記シャッタが開いた状態で、前記ミラーユニットを前記撮影位置
から前記観察位置へ回動させ、前記シャッタが閉じた状態で、前記ミラーユニットを前記
観察位置から前記撮影位置へ回動させることを特徴とする請求項 1 から請求項 4 のいづれ
か 1 項に記載のデジタルカメラ。

【請求項 8】

前記ミラーユニットと前記撮像ユニットとの間に配置されたシャッタを有し、
前記シャッタは、前記ミラーユニットが前記観察位置から前記撮影位置へ回動を開始す
る前から前記ミラーユニットが前記観察位置から前記撮影位置へ回動を開始して前記撮影
位置に到達する前までの間に、閉じた状態から開いた状態になることを特徴とする請求項
1 から請求項 4 のいずれか 1 項に記載のデジタルカメラ。

【請求項 9】

前記シャッタは、前記開いた状態から再び閉じた状態となることを特徴とする請求項 8
に記載のデジタルカメラ。

【請求項 10】

前記シャッタは、前記開いた状態になってから所定時間経過後に閉じた状態となること
を特徴とする請求項 8 または請求項 9 に記載のデジタルカメラ。

【請求項 11】

前記シャッタは、前記ミラーユニットが前記観察位置から前記撮影位置へ回動すること
で前記導光部に発生する前記撮影レンズ側から前記撮像ユニット側へ向かう空気流が前
記シャッタに到達する前に閉じた状態となることを特徴とする請求項 10 に記載のデジタ
ルカメラ。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0005

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0005】

本発明に係るデジタルカメラは、撮影レンズからの光束を撮像ユニットに導く空間を形
成する導光部と、導光部の内部に配置され、撮影レンズから撮像ユニットまでの撮影光路
に挿入されて光束を反射する観察位置と撮影光路から退避する撮影位置との間を回動可能
なミラーユニットと、ミラーユニットの回動を制御するミラーユニット制御部と、非撮影
時にミラーユニットを回動させる信号をミラーユニット制御部に出力する回動指示部とを
備え、導光部は、ミラーユニットの回動によって移動する空気を導光部から排出する開口
部を有することを特徴とする。